

おもてなし・交流部会における「区民おもてなし講座」



- ・ 主旨：日本の伝統的「おもてなし」作法」を基礎として、東京2020大会、その後のレガシーとして、日本固有の「おもてなし」文化を継承し、多様な人々、様々な背景を持つ他者が尊重される共生社会を実現する。
- ・ 概要：日本の伝統的な「おもてなし」作法」の背景、真髓、現代における礼儀作法と心づかいを理解し、お互いのコミュニケーションの中で相手を大切に思う心、それが形になって現われる「おもてなし」礼儀作法」を理解するとともに、国際的なマナーやオリンピックにおけるコミュニケーションを学ぶことで、東京2020大会における日本の、墨田区らしい「おもてなし」を古来からの「能」の鑑賞講座を通じて体得していく。
- ・ 講座：第1回(1月20日午後3時～)日本古来の「おもてなし」礼儀作法」を理解する。
講師：前田利祐氏(加賀前田家18代当主)
：鈴木万亀子氏(小笠原流礼法総師範)
第2回(2月頃)オリンピックの国際マナー、コミュニケーションを理解する。
講師：間野義之氏(早稲田大学スポーツ科学学術院教授・博士、レガシー共創協議会会長)
- ・ 第3回(3月17日)能を通して「おもてなし」礼儀作法」の真髓を理解する。
能楽鑑賞講座(宝生流)、宝生能楽堂にて(文京区本郷)
- ・ その他：「地域の底力発展事業助成(東京都生活文化局)」オリンピック・パラリンピック気運醸成活動事業(補助率10/10、墨田区町会自治会連合会主催)を活用して開催する。